

過去の製品 > 2カメラ(切替タイプ) LsBox-S322(RS232C)、S324(RS422/485) ※ 販売は終了しています。

画像圧縮伝送装置 LiveServer “LsBox-S”

監視システム用として開発された技術だからこそできる圧倒的なコストパフォーマンス

[フロントパネル]



[リアパネル]



画像入力	チャンネル	1チャンネル	
カメラ制御	制御台数	1台	
	機能	自動認識機能 / 制御カメラ固定機能	
	信号	RS232C	RS422 / 485
	端子	D-Sub 9Pin	D-Sub 9Pin ソケット
	対応カメラ	キヤノン : VC-C4, VC-C4R : VC-C50i, VC-C50iR ソニー : EVI-G20(受注製商品)	三菱 : CIT-7500 テリー : MDO-1100 ヒノックス : VTC-401(受注製商品)
大きさ	本体サイズ	(W) 132 mm X (D) 180 mm X (H) 44 mm(突起物含まず)	
	本体重量	約 800 g	
	電源サイズ	(W) 60 mm X (D) 106 mm X (H) 30 mm(突起物含まず)	
	電源重量	約 250 g	
販売価格	オープン		

LsBox-S322(RS232C),S324(RS422/485)機能と特長

LsBoxは基本的に1カメラ対応ですが、オプションで2カメラ対応にすることができます。クライアント側から手動でカメラを切替えることもでき、SDKで自動的にスキャンするソフトを開発することもできます。

- ・ 映像入力端子がひとつ増えるだけで、LsBoxシリーズ共有の仕様
- ・ カメラの切替は、LsBoxのFAプログラムによりセンサー入力などに応答してカメラが自動的に切り替わるスタンドアロン式と、クライアント側から手動 または自動切替え一定時間毎のスキャンなどが可能
- ・ LsBox前面のRS232C端子を使用すれば、2台のカメラ制御(パン・チルト・ズーム)が可能
- ・ カメラ制御、録画、画像センサー、動きセンサーなどは、選択されているカメラ画面についてのみ有効